

平成 24 年 4 月 10 日 00061 号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-61-4804 Fax:0157-23-0581

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

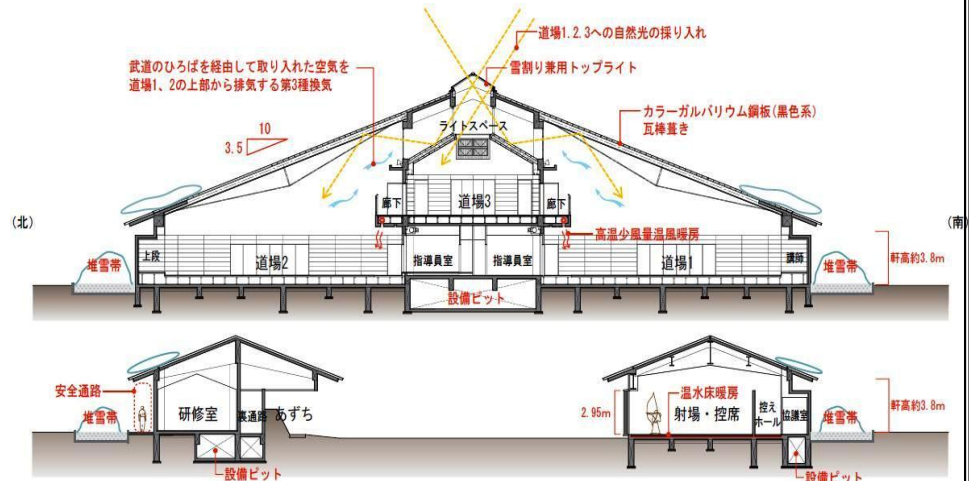
# 北見武道通信

## ニュースレター【事務局情報】 ■ 武道館平面計画武道館建設事業計画【概要版】

武道館進捗状況をシリーズでお届けしています！

### ■ 断面・構造・設備計画

[構造計画]3つの棟(武道のひろばを含む東側棟、西側北棟、西側南棟)に分割します。これによりそれぞれが単純な形となりバランスのとれた構造となります。主体構造は鉄筋コンクリート造の耐震壁付きラーメン構造としますが、



東側棟と西側南棟の屋根については、梁の架構が長いので軽量の鉄骨造を採用します。[設計計画]シンプルなシステムで、維持管理の容易化・省力化を図り、メンテナンス性を考慮します。断熱方式は気積が大きく間欠利用される道場空間に有利な内断熱方式とします。また、換気は季節や利用の有無に応じた方式を採用しエネルギーを削減します。省エネルギーに配慮し、照明の一部LED化、人感センサーによる節電・節水を図るとともに Co2 削減や集中暖房に利点があるガス式高温小風量温風暖房機を広い道場に採用します。[雪対策]緩やかな勾配屋根(3.5/10)で、ガルバリウム鋼板を採用し、雪の飛散距離を抑えます。落雪部分には余裕をもった巾の堆雪帯を設けます。陸屋根部からの出入口、西側北棟軒下通路における冬季の安全を確保します。雪割りや平滑な屋根仕上げによりスムーズな滑雪を促します。

### 【柔道】北整全道少年柔道大会北見ブロック予選大会



4月1日北見市体育センター(第二体育室)で、第21回北整全道少年柔道大会北見ブロック予選大会が開催されました。「少年少女の交流と親睦を図り心身の健全な育成を目的」として毎年全国大会に繋がる予選大会として(社)北海道柔道整復師会北見ブロックが開催しており、今年で21回目を迎え「4・5・6年生の部」個人戦競技のほか「投の形」競技大会も行われました。

成績結果は次の通りです。個人戦の部【優勝】:4年、三ツ石岳大(網走飯田塾)・5年、柏葉美郷(北見練心会)・6年、菅原啓太(紋別)【準優勝】:4年、岡崎龍雅(北見練心会)・5年、富田彪悟(北見なかざわ塾)・6年村上菜津美(北見練心会)【三位】:4年、芝田賢(なかざわ塾)吉村一真(紋別スポーツ少年団)・5年、白川蓮(興部)高橋駿介(網走飯田塾)・6年、森美月(紋別)成田茉由(紋別)形の部【優勝】柏葉美郷-柏葉美紅組となっており、8月5日札幌市で開催される第21回北整全道少年柔道大会に出場します。